

## 角田市 角田市立藤尾小学校(クラブ活動) 「北根の田植え踊りをしよう」

- 市町名 角田市
- 学校名 角田市立藤尾小学校
- 期 日 令和4年9月27日(火)
- 内 容

クラブ活動「北根の田植え踊りをしよう」  
・地域に伝わる伝統芸能に触れ、その良さを味わう。

### ○地域の方々

宮城県文化財保護指導員・角田市文化財保護員  
小野 貴嗣 氏  
藤尾地区振興協議会町おこし委員会  
芦名 秀夫 氏 赤坂 富夫 氏  
荒川 博樹 氏

### ○児童の声

- ・地域伝統芸能クラブで太鼓や盆踊りをしてきました。その中で一番心に残っているのは、「北根の田植え踊り」です。4年生のときは、6年生や担当の小野さんなどにアドバイスをもらいながら練習してきました。5年生になってバランスよく踊れるようになり、すごくうれしかったです。これまで続けて努力してきたよかったです。来年度は、統合して金津小になりますが、田植え踊りを忘れずに踊りたいです。  
(5年 氏家 美空さん)
- ・地域伝統芸能クラブに2年続けて入っています。毎回、新しい学びがあります。「北根の田植え踊り」では、足の出し方や扇子の動かし方など、細かいところまで教えてもらえるので、とても上達します。これからも地域の方々に教えてもらいながら、藤尾地区を盛り上げていきたいです。地域の方々、これからもよろしくお願ひします。  
(5年 玉手 夏果さん)
- ・地域伝統芸能クラブに入ってよかったとことがあります。それは地域の方々が学校に来てくださって、横笛の吹き方や「北根の田植え

踊り」を教えてくださいましたことです。とても楽しかったです。横笛を吹くこつはまだつかめていませんが、もっと横笛の練習をして上手に吹けるようになりたいです。そして、たくさんの人に地域伝統芸能に興味を持ってもらい、広めていけるようになればいいと思います。

(4年 澤田 結衣さん)



- ・私が地域伝統芸能クラブに入ろうと思ったきっかけは、昨年亡くなったひいおばあちゃんが、昔、「北根の田植え踊り」を踊っていたからです。はじめは、扇子の持ち方や動かし方が難しく大変でしたが、練習を重ねるうちに少しずつできるようになりました。夏休みに地域のお祭りに参加してたくさんの人に自分たちの踊りを見てもらえたことがうれしかったです。

この「北根の田植え踊り」は、過去に一度途絶えてしまったそうですが、地域の方の手によって復活しました。私もこの踊りを受け継いでいきたいと強く思いました。これからも「北根の田植え踊り」を大切に踊り続けていきたいです。  
(4年 土生 未結さん)

### ○講師から

令和元年6月より、クラブ活動として藤尾地区に伝わる伝統芸能を指導しています。プログラム内容は以下のとおりです。

#### 1. 藤尾盆踊り

お囃子の鑑賞と体験。主に和楽器(太鼓・打鉦)

に触れる時間にしていきます。児童には、各々篠笛を貸し出していて、自宅でも練習できるようにしており、クラブ内では発音の仕方や音色の確認をしています。

## 2. 北根の田植え踊り

唄に合わせて踊りを練習しています。体の動作だけでなく、扇子（左手）と鈴（右手）の所作を教えています。練習の成果を夏まつりや地域の神社の例祭、民族芸能大会にて披露してきました。

## 3. 伝承神楽（大谷神楽・金津神楽・藤田神楽）

お囃子の生演奏を聴いてもらっています。神楽は12演目あり、難易度が高く1演目に20分～30分を要するので、クラブでは映像を見ながら舞の説明をしています。

## 4. 金津七夕（今年度から実施）

竿灯行列の際に唄う和歌「七夕のと渡る 舟の梶の葉に いく秋かきつ 露のたまづさ」（詠人 藤原 俊成）を合唱しています。

参加している児童は、動作を覚えるのが早く、話も真剣に聞き質問にも即座に考えています。意味が分かってくるにしたがい所作も良くなっています。これらのプログラムで使用する道具類は、各保存会の協力で実際の道具を使い、児童と一緒に準備してくれるので高齢の伝承者も助けられています。

我々としても、同時に由来や意味を教えることができ、無形文化財の本質である、人から人へ言葉で伝えることが、現在までこの地域に残されてきた大切な文化であり、未来につながる機会を得ています。来年4月からは隣の地区である枝野小学校と統合して、新たに金津小学校が開校されますが、クラブが存続できるかは未だ不明です。幸いなことに枝野地区には島田神楽があり、東日本大震災をきっかけに大森太鼓を作って次の学年へ繋いでいます。どの文化芸能にも伝承者がいて、伝え残そうとする思いは一緒です。後継者となりうる児童の人数も減ってきている中、その可能性を信じて伝えていける環境を作ることが、現継承者の務めと考えています。

（小野 貴嗣 氏）



## ○教職員の声

藤尾小学校の地域伝統芸能クラブでは、藤尾地区振興協議会町おこし委員会伝統芸能伝承グループの皆さんにクラブ活動の時間に学校へ足を運んでいただき、藤尾地区に伝わる「藤尾盆踊り」や「北根の田植え踊り」などの伝統芸能を教えています。

児童の中には、地域に伝わる踊りについて詳しく知らない児童もいます。保存会の方が話をしてくださる地域の歴史やそれぞれの伝統芸能に込められた願いについて、児童はじっと耳を傾けて聞いています。また、地域の方のアドバイスを受けながら一生懸命に太鼓や笛の演奏、踊りの練習に熱心に取り組み、地域の伝統芸能に親しんでいました。

クラブでの活動を通して、児童は昔から人とのつながりや自然の恵みを大切にしてきた自分たちの地域に誇りを持つことができているようです。また、このクラブ活動をきっかけに地域の行事に参加する児童が増え、地域とのつながりがより深くなってきたように感じます。

いつも温かく児童に指導してくださる保存会の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

（橋本 七重 先生）

## ○教育事務所から

地域の伝統や思いが子供たちにしっかりと引き継がれ、地域への愛着を深めている素晴らしい活動でした。子供たちと地域の方が手を取り合い、より良い地域づくりが続くことを期待します。